

表 「健康中国実施工動意見」および「健康中国行動(2019～2030年)」の主な目標

目標項目		2022年	2030年	
①総合的に健康に影響を与える要素	健康知識の普及	全国住民の健康知識レベル	22%以上	30%以上
	合理的な食事	5歳以下の児童の発育遅延率	7%以下	5%以下
	国民による運動	都市・農村住民の「国民体格測定標準」合格率	90.86%以上	92.17%以上
		日常的に運動する人の比率	37%以上	40%以上
	禁煙(分煙、減煙)	全面的禁煙の法規で保護された人口の比率	30%以上	80%以上
	心理的な健康の促進	住民の心理的健康知識レベル	20%	30%
	健康環境促進	住民の飲用水水質の目標達成状況の改善		
②生涯健康の維持	妊婦・乳幼児の健康促進	乳幼児死亡率	7.5‰(パーミル)以下	5‰以下
		妊産婦死亡率	18/100,000以下	12/100,000以下
	中学生・小学生の健康促進	国家学生体格健康標準の目標達成優良率	50%以上	60%以上
	労働者の健康の保護	塵埃(じんあい)接触歴5年未満の労働者の塵肺新規発症報告事例が年度報告の総事例数に占める比率の持続的低下		
高齢者の健康促進	65～74歳の高齢者の要介護比率の低下、65歳以上の認知症発症率の低下			
③重大疾病の予防	心臓・脳・血管の疾病の予防	心臓・脳・血管の疾病による死亡率	209.7/100,000以下	190.7/100,000以下
	がんの予防	がんの5年生存率	43.3%以上	46.6%以上
	慢性呼吸器疾患の予防	70歳以下の慢性呼吸器疾患による死亡率	9/100,000以下	8.1/100,000以下
	糖尿病の予防	糖尿病患者の規範管理率	60%以上	70%以上
	感染症・風土病の予防	農村(鎮、街道)における適齢児童のワクチン接種率を90%以上に保つ		

(出所)「健康中国実施工動意見」および「健康中国行動(2019～2030年)」を基にジェトロ作成